



会社案内

世界に類のないものを創る





理想科学は、ペーパーコミュニケーション分野において、独自の製品・サービスを提供する開発型企業です。

1946(昭和21)年に謄写印刷業として創業し、その後にインクの開発・製造を開始しました。「世界に類のないものを創る」を開発ポリシーとして新製品の開発に努め、事務用サプライ品メーカーから印刷機・プリンターメーカーへと業容を変化させてまいりました。現在、主力製品のデジタル印刷機「リソグラフ」、高速カラープリンター「オルフィス」は、世界190以上の国や地域において幅広くご活用いただいております。

理想科学がめざしているのは、お客様も気づいていないような本当に必要な価値を創造し、製品やサービスという形にすることです。時代の変化を先取りし、こんなものが欲しかった、これは便利といわれるような、お客様の感性に強く訴える魅力的な製品を提供することをめざしています。

新しいプリントワークの可能性を追求し、世界中のお客様に満足していただくために、理想科学は新たな製品・サービスの創出に挑戦し続けます。

代表取締役社長 社長執行役員 羽山 明





世界最速・独自のカラーソリューションで、 カラー出力の常識をくつがえし ビジネスの可能性を広げるー「オルフィス」 ～コストを気にせず、大量にカラー出力できるオフィス環境を実現～

1990年代後半、「カラー出力はコストが高く時間もかかる」というのが常識でした。オフィスで使われるプリンターはモノクロが主流で、出力単価の高いカラープリンターはまだ手の届かない存在でした。

そうした既成概念を打ち破り、モノクロ出力並みの手軽さで「カラーをもっと身近に」したのが、高速カラープリンター「オルフィス」です。高速性・経済性を徹底的に追求し、世界最速毎分165枚^{*1}のプリントスピードと、カラーにもかわらず1枚あたり1.51円^{*2}の低ランニングコストを実現。写真を活かしたカラーチラシや、見やすい色分けグラフを載せたプレゼン資料など、それまではコスト面で諦めていた大量カラー印刷を、コストを気にすることなく、気軽に出力することを可能にしました。その圧倒的なポテンシャルは、会議資料や帳票づくりはもちろん、マニュアル、パンフレット、ポスター、DM、教材づくりなどの幅広い用途に柔軟に対応します。

「オルフィス」はワンランク上の効率的なプリントワークを実現し、世界中のビジネスシーンで活躍しています。

^{*1}: オルフィスGL9730プレミアム/GL9730/GL9731の場合。A4普通紙片面横送り、標準設定連続プリント、GDフェイスダウン排紙トレイ使用時。オフィス用カラープリンターにおいて世界最速（データ・サプライ調べ：2023年3月現在）。2003年の発売以来、世界最速を更新中。

^{*2}: A4普通紙片面、RISO GLインク F使用時。カラーは解像度300dpi、測定画像にISO/IEC 24712に定めるパターンを使用し、ISO/IEC24711にならないRISO独自の測定方法によって算出。モノクロは解像度600dpi、測定画像にISO/IEC19752に定めるパターンを使用し、ISO/IEC24711にならないRISO独自の測定方法によって算出。用紙代別。



高速カラープリンター
ORPHIS





RISOGRAPH



世界190以上もの国や地域で活躍 孔版印刷の可能性を 大きく広げる「リソグラフ」

～簡単かつ低コストで、高速・大量印刷を可能に～

リソグラフの原点は、エジソンが発明した、孔版印刷のひとつ「謄写版(ガリ版)」。

理想科学は長きにわたり、この孔版技術にこだわり続けています。孔版印刷は、版に孔(あな)を開け、その孔を通してインクを転写させる印刷方式です。この方式は非常にシンプルである反面、製版や印刷工程に時間と手間のかかるものでした。

そこで理想科学は、1980年に孔版印刷の原理と独自の技術を融合させ、手を汚さず、コピー機のように誰でも簡単に使える、まったく新しい印刷機「リソグラフ」を開発しました。他の方式のプリンターに比べ、同じ原稿を大量に印刷する際にコスト・スピードの面で格段に優れており、さらに幅広い紙質や紙厚にも対応できます。

こうした「高速・大量印刷・簡単操作・低コスト」という特長が幅広い支持を受け、世界190以上の国や地域の教育機関、官公庁、企業、店舗などで使われています。また、世界中の多様な要望を受けて絶えず進化し続ける「リソグラフ」。機能面はもちろん、消費電力を抑えるなど環境面の強化も図っています。

デジタル印刷機
RISOGRAPH





活動紹介

研究 開発

開発ポリシーは「世界に類のないものを創る」。新しい価値を創造し、役立つ製品を創り出すことが、理想科学のものづくりです。

理想開発センター

理想科学 3つのコア技術

「RISOインクF IIタイプ」が孔版インク初の「インキグリーンマーク」を取得

デジタル印刷機「リソグラフSF IIシリーズ」の消耗品「RISOインクF IIタイプ」は、孔版インクとして業界初となる「インキグリーンマーク」を取得しました。印刷インキ中のバイオマス*割合を主たる指標に3段階の認定基準を設ける「インキグリーンマーク」の最高ランク認定を取得。当社の環境負荷低減を目指した製品づくりが評価されました。

*バイオマス:再生可能な生物由来の有機性原材料。

開発における
CSR



リソグラフSF IIシリーズ

理想科学は、1954年に国内で初めてエマルジョンインク
「RISOインク」の開発に成功して以来、
プリンターの「速さ」と「美しさ」を創り出す、
さまざまなインク技術の開発に取り組んでいます。



インク開発 技術

ORPHIS



世界最速のカラープリントを支える油性インク

家庭用やオフィス用インクジェットプリンターで採用されているインクは、水性インクです。水性インクを用いると用紙が水を吸収し、波打ちやカールなどの変形が起こりやすく、高速用紙搬送する際にシワができやすくなってしまいます。一方、「オルフィス」が採用する油性インクは、印刷直後の用紙の変形がなくスムーズな用紙搬送が行えるため、高速印刷に適しています。

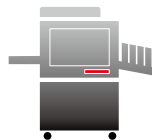


用紙変形の少ない油性インク



波打ちやカールなどの変形が起こりやすい水性インク

RISOGRAPH



国内初、理想科学が開発したエマルジョンインク

「リソグラフ」のインクは、界面活性剤(乳化剤)の働きにより、混じり合わない「油分」と「水分」を安定した液状に保たれています。身近な例としては、マヨネーズ、バター、牛乳、化粧用クリーム、木工用接着剤など。油分・水分・顔料の配合バランスと加工条件を最適化することにより、印刷機の中で乾かず、印刷されるとすぐに乾くエマルジョンインクの開発に成功しました。



エマルジョンインクの拡大写真

1ミクロン



世界初、ライスインク開発に成功

孔版インクとしては世界初となる国産米ぬか油を配合したインク開発に成功。本来廃棄される米ぬかを資源として有効利用することで、環境配慮と共にインク品質の向上を図りました。





高速 用紙搬送 技術

孔版印刷機「リソグラフ」で長年培った
“大量・高速印刷”を実現する「高速用紙搬送技術」は、
高速カラープリンター「オルフィス」へも受け継がれ、
理想科学のコア技術のひとつとして進化し続けています。

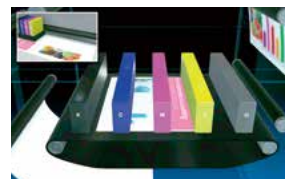
ORPHIS



確かな搬送技術で世界最速毎分165枚^{※1}のスピードを実現

「オルフィス」は、インクジェット印字ヘッドの下を高速で搬送される用紙にインク滴を着弾し、フルカラーを高速処理するプリンターです。印字ヘッドからのインク吐出と用紙搬送のタイミングがずれると、画像をきれいに印刷できません。「オルフィス」の最大の特長である世界最速のプリント、そのスピードには正確な用紙搬送が関係しています。

※1:オルフィスGL9730プレミアム/GL9730/GL9731の場合。A4普通紙片面横送り、標準設定連続プリント、GDフェイスダウン排紙トレイ使用時。オフィス用カラープリンターにおいて世界最速(データ・サプライ調べ:2023年3月現在)。



並列に配置されたライン型
インクジェット印字ヘッド

RISOGRAPH



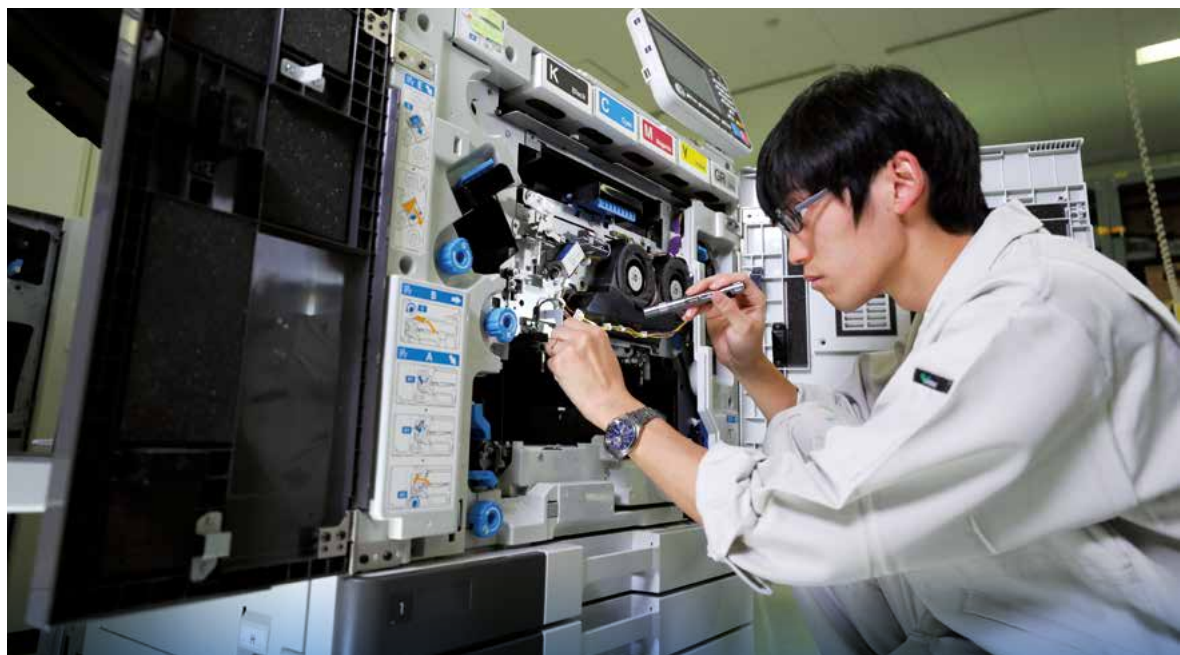
最高毎分190枚^{※2}のスピードを実現する 長年培った高速用紙搬送技術

「リソグラフ」は孔版印刷方式を採用。印刷の元となる版を印刷ドラムに巻き付け、ドラムの下を高速で搬送される用紙に下からプレスし転写して印刷します。転写後、ドラムに付着した用紙をすばやくはがし、速やかに排紙台へ送ります。一連の作業をスムーズに行い、インクを均一に転写。ムラのないきれいな印刷を可能にしました。

※2:リソグラフSF939/SF939Gの場合。ドラム内部の温度が15℃以上。



ドラムの下を高速で搬送される用紙



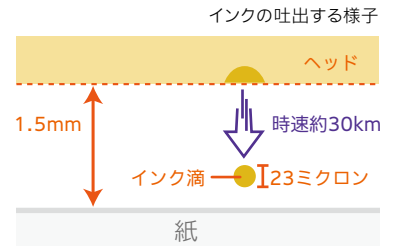
印刷スピードや印刷品質を高めるためには、ハードの特性に合わせたサプライの開発と、サプライの特性に合わせたハードの開発がきわめて重要です。理想科学は、両者をマッチングし、常に印刷プロセスの最適化を図っています。

ORPHIS



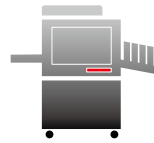
油性インクの特性にあわせたハードの開発

高速できれいな印刷を実現するためには、インクジェット印字ヘッドからマイクロ単位の微小なインク滴を“速く”吐出し、かつ“正確に”用紙に着弾できるようコントロールする必要があります。インク滴の飛翔状態を評価し、数々の条件・組み合わせを検証し、安定した高速印刷のための最適化を行っています。



インクジェットのヘッドから出たインクは、水鉄砲のように1.5mm離れた紙に向かって1秒間に7~10メートルの速度(時速約30km)で着弾

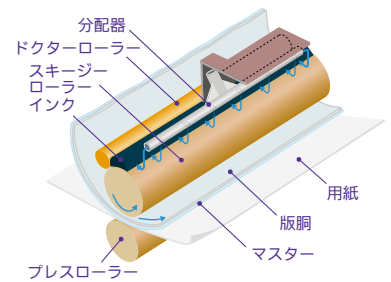
RISOGRAPH



エマルジョンインクの特性にあわせたハードの開発

世界中で使われている「リソグラフ」は、さまざまな気候・環境下でも、常に安定した印刷品質を保つことが重要な課題です。そのため、一般的なオフィス環境はもちろん、さまざまな使用環境を想定し、徹底して印刷品質評価を行っています。

インクは暑い場所では柔らかく、寒い場所では硬くなる特性があります。その特性に合わせ、常に一定の品質で印刷できるようハードを制御しています。



最適量のインクを均一に移転させる、印刷ドラムの多層構造

印刷プロセス
最適化
技術





活動紹介

生産



グローバルサプライチェーンを構築し、世界中のお客様に最良の品質をお届けして

世界中で高い評価を受けている「RISOブランド」。国内の茨城県、山口県に加え、海外では中国、タイに生産拠点を配置。生産のグローバル化が進む中、国内の生産技術を海外でも応用し、スムーズな生産立ち上げや量産維持を実現するために、海外生産拠点での技術指導を行っています。グローバルサプライチェーンを構築し、材料の調達から出荷に至るすべての流れの中で、ものづくりのあり方を徹底的に追求しています。

課題の共有化と早期解決をめざしたコンカレントエンジニアリング手法の導入もそのひとつです。製造部門は研究開発の早い段階から開発部門と連携し、安定した品質で効率よく量産できる生産体制を構築しています。

量産の維持と品質を標準化するために、3D CADを使って治具(生産す





筑波事業所

生産における CSR



リソグラフのインクボトルとリサイクル成型品

リユース・リサイクルを促進

使用済みの製品・部品は可能な限り再利用を行っています。回収された製品は「理想パーツセンター」に集められ、回収後は厳しい品質基準に合格した再使用部品のみを使用。リユース・リサイクル率99%^{*}を達成しています。

使用済みデジタル印刷機は、再使用部品と消耗品部品に分別し、自社の厳しい品質保証基準に合格した再使用部品だけを製品に使用。使用済みインクボトルは細かいペレット状に加工し、インクボトル部品の一部や、新たなプラスチック製品として再生しています。「オルフィス」の使用済みインクカートリッジも素材別に分別し、紙外装部は製紙原料へ、紙外装部以外の部分は運搬用パレットや代替燃料としてリサイクルしています。

(*2021年度生産実績より算出)

います

るための道具)を設計し、自社製作しています。また、生産全体が効率よく流れるようシミュレーションし、生産ラインの設計も行っています。

生産計画でも、営業部門と製造部門が細かく分析した市場データを共有し、フレキシブルに実行しています。必要なものを、必要なときに、必要な量だけ生産することで、市場のニーズに柔軟に対応するとともに、省資源・省エネルギーと環境負荷の低減に努めています。



インクジェット印字ヘッドユニットの組み立て治具を内製



活動紹介

海外展開



安定した消耗品の供給とメンテナンス体制 世界中のお客様から高い評価をいただいて

理想科学の海外事業は、1986年に本格的にスタートしました。「未来を担う子どもたちのために、世界の学校教育の現場で当社の「リソグラフ」が役立ってほしい」という創業者・羽山昇の思いがそのきっかけでした。以来、欧州、米州、アジア、中東、アフリカなど世界190以上の国や地域の教育機関、官公庁、企業、地域社会などで支持され、その名も孔版印刷機の代名詞として広く世界で認知されるようになっていきます。

このような高い評価を得てきた要因には、性能の良さと品質の高さだけでなく、充実した消耗品の供給とメンテナンスにもあります。長期にわたり安心して製品を使っていただくためには、ハードウェアの信頼性はもちろん、安定した消耗品の供給と万全のメンテナンス体制があって初めて可能となるからです。





世界最大規模の印刷総合見本市「drupa 2016」(ドイツ)

新ブランド 「VALEZUS」

プロダクションプリンター市場向けブランド 「VALEZUS(バレザス)」を展開

2019年より、プロダクションプリンター市場に向けた高速インクジェットプリンターの新ブランド「VALEZUS」を欧米で展開しました。「VALEZUS T2200」は、A4用紙にカラー毎分330ページの高速両面印刷を実現。中小規模の印刷業やデータ出力業、金融業や保険業、民間企業・官公庁などの大量印刷用途で、高速インクジェットプリンターの新しい可能性を広げます。2021年からは、国内でも販売を開始しました。

VALEZUS



VALEZUS T2200

で います

理想科学は、メンテナンス力をもつ販売店だけをビジネスパートナーとしています。日本・アメリカ・イギリスに設置した研修センターで技術研修を行い、随時メンテナンス力の向上を図っています。また、日本と同様のきめ細かなソリューション営業の展開と、23の海外子会社を含むRISOグループ約2,800名のスタッフおよび販売店をつなぐグローバルネットワークにより、多くのお客様の信頼を得ています。

めざしているのは、単なる国際化でなく、真のグローバル化です。国境を越え、文化・言語・習慣を超えて世界がひとつになるとき、そこに「RISOブランド」が息づいていること、これこそが理想科学の願いです。

あゆみ

1946年 「理想」を掲げて創業



創業者 羽山昇

東京都世田谷区若林町で謄写印刷業を開始、「理想社」を創業した。

1954年 日本初のエマルジョンインクを開発



RISOインク

「RISOインク」の開発に成功。メーカーへの第一歩を踏み出した。

1977年 空前のブームとなった 「プリントゴッコ」を発売

爆発的なヒットを記録し、年賀状づくりに欠かせない製品となった。



「プリントゴッコ」のデパート実演販売風景

1986年 世界の教育現場に 「リソグラフ」を

初の海外現地法人RISO, INC. (アメリカ・マサチューセッツ州)の設立を皮切りに、各国に拠点を設置。本格的な海外展開がスタートした。



RISO, INC.

1980年 孔版印刷機「リソグラフ」誕生



リソグラフFX7200/AP7200

大量印刷を全自動で行える画期的な印刷機「リソグラフ」の開発に成功。印刷機総合メーカーへと転身した。

2003年 世界最速のカラープリンター「オルフィス」誕生

高速性・経済性を徹底的に追求した今までにない高速カラープリンター「オルフィスHC5000」が誕生した。



2003年 東京国際フォーラム(有楽町)で開催された新製品発表展示会

2013年 新たな開発拠点 「理想開発センター」を設立

開発拠点を集約し、茨城県つくば市に「理想開発センター」を設立した。



理想開発センター

2021年 学校と保護者をつなぐ 連絡アプリ「スクリレ」 サービス開始

ペーパーコミュニケーションを支える機器だけではなく、デジタルコミュニケーションの側面からも教育現場への支援を開始した。



連絡アプリ「スクリレ」

2019年 プロダクションプリンター市場に向けた 新ブランド「VALEZUS」を展開

毎分320ページの高速カット紙プリンター「VALEZUS T2100」を世界各国で発売した。



VALEZUS T2100



詳細はWebサイトをご覧ください
<https://www.riso.co.jp/company/ayumi/>



マテリアリティ (SDGs重点目標)

持続可能な社会のために、
理想科学は「経済・社会・環境」の3つの側面で
SDGsに貢献します。

① | テーマ | 経済

お客様が必要とする
価値を創造し提供します

私たちは「世界に類のないものを創る」を開発ポリシーとし、
これからも製品やサービスを通じて世界中のお客様の生産性・
経済性・利便性の向上に貢献します。

ECONOMY



② | テーマ | 社会

社会とのつながりを
大切にします

製品やサービスを通じて、地域社会や学校現場などのコミュニ
ケーションをより良いものにします。サプライヤーとの
パートナーシップを推進し、法令を遵守した公正で透明性の
高い調達を行います。社員一人ひとりが健康で、チャレンジと
成長ができる風土の形成に取り組めます。

SOCIETY



③ | テーマ | 環境

地球規模での環境保全に
貢献します

環境負荷を低減しつつ、お客様に長くお使いいただける製品
を開発します。美しく健全な環境を次世代に引き継ぐために
地球規模での環境保全に貢献します。

ENVIRONMENT



詳細はWebサイトをご覧ください

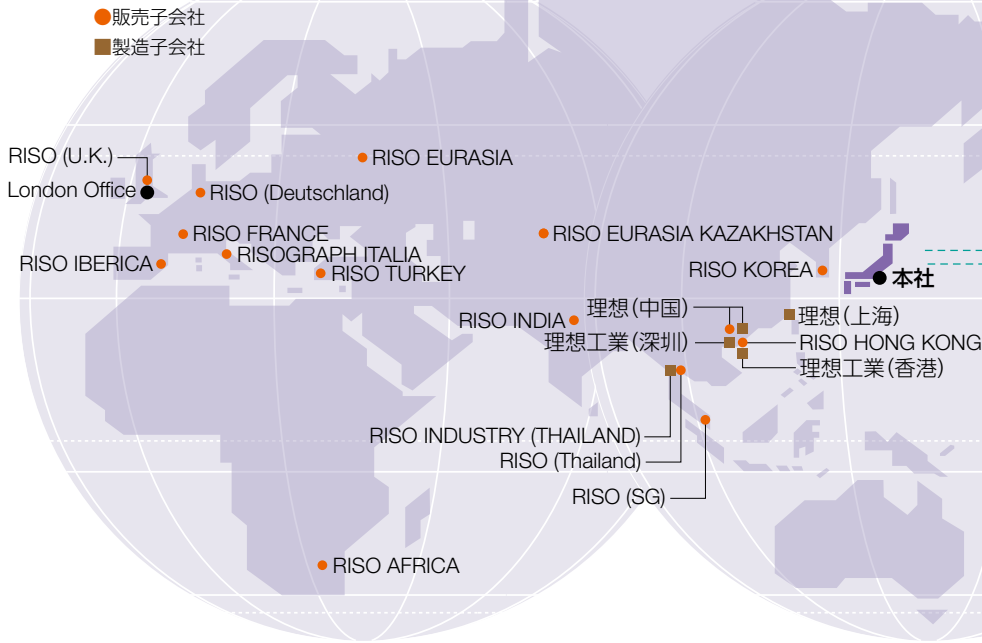
<https://www.riso.co.jp/company/employee/sdgs/>



理想科学のいま

● RISOネットワーク (2023年3月31日現在)

海外



● 会社概要

社名	理想科学工業株式会社 (RISO KAGAKU CORPORATION)
代表者	代表取締役社長 社長執行役員 羽山 明
本社	〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル
創業	1946年(昭和21年)9月2日
会社設立	1955年(昭和30年)1月25日
資本金	14,114,985,384円
株式	銘柄コード6413 東京証券取引所プライム市場
従業員数	1,600名(グループ全体 2,865名) (2023年3月31日現在)
子会社	26社(国内3社 海外23社)
主要取引銀行	きらぼし銀行、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、 三井住友信託銀行

● 取締役、監査役及び執行役員

〔取締役、監査役〕		〔執行役員〕	
代表取締役	羽山 明	社長執行役員	羽山 明
取締役	池嶋 昭一	執行役員	池嶋 昭一
取締役	川津 俊彦	執行役員	川津 俊彦
取締役	谷田部俊明*	執行役員	大島 健嗣
取締役	権藤嘉江子*	執行役員	鈴木 聡
取締役	渡部 秀敏*	執行役員	粕谷 明正
常勤監査役	胡田 英哉	執行役員	成宮 慶臣
常勤監査役	鈴木 一豊	執行役員	西山 武彦
監査役	飯塚 良成*	執行役員	中島 宏昌
監査役	奈良 正哉*	執行役員	三馬 秀利
	(2023年6月27日現在)	執行役員	藤田 茂治
		執行役員	加藤 一宏
		執行役員	富山 文弥
		執行役員	原田謙太郎
		執行役員	秋山 英樹

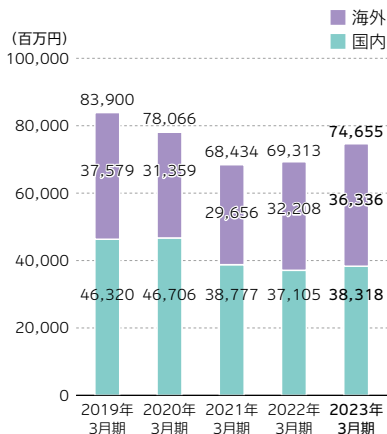
(2023年6月27日現在)

(注)*印は会社法第2条第15号及び第16号に定める社外取締役及び社外監査役です。

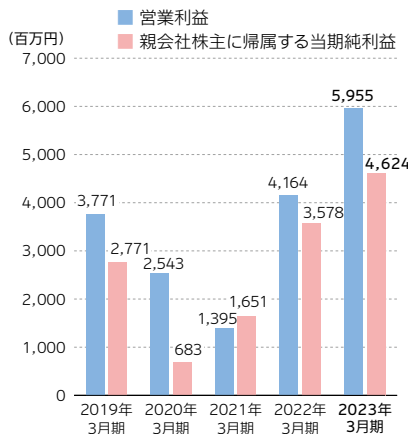
● 業績ハイライト

(注)記載金額は、表示金額未満を切り捨てて表示しております。

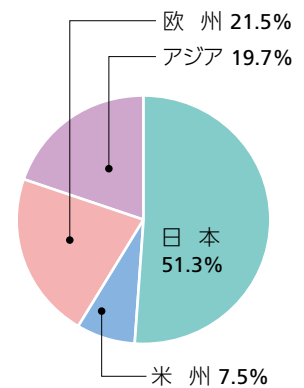
■ 売上高

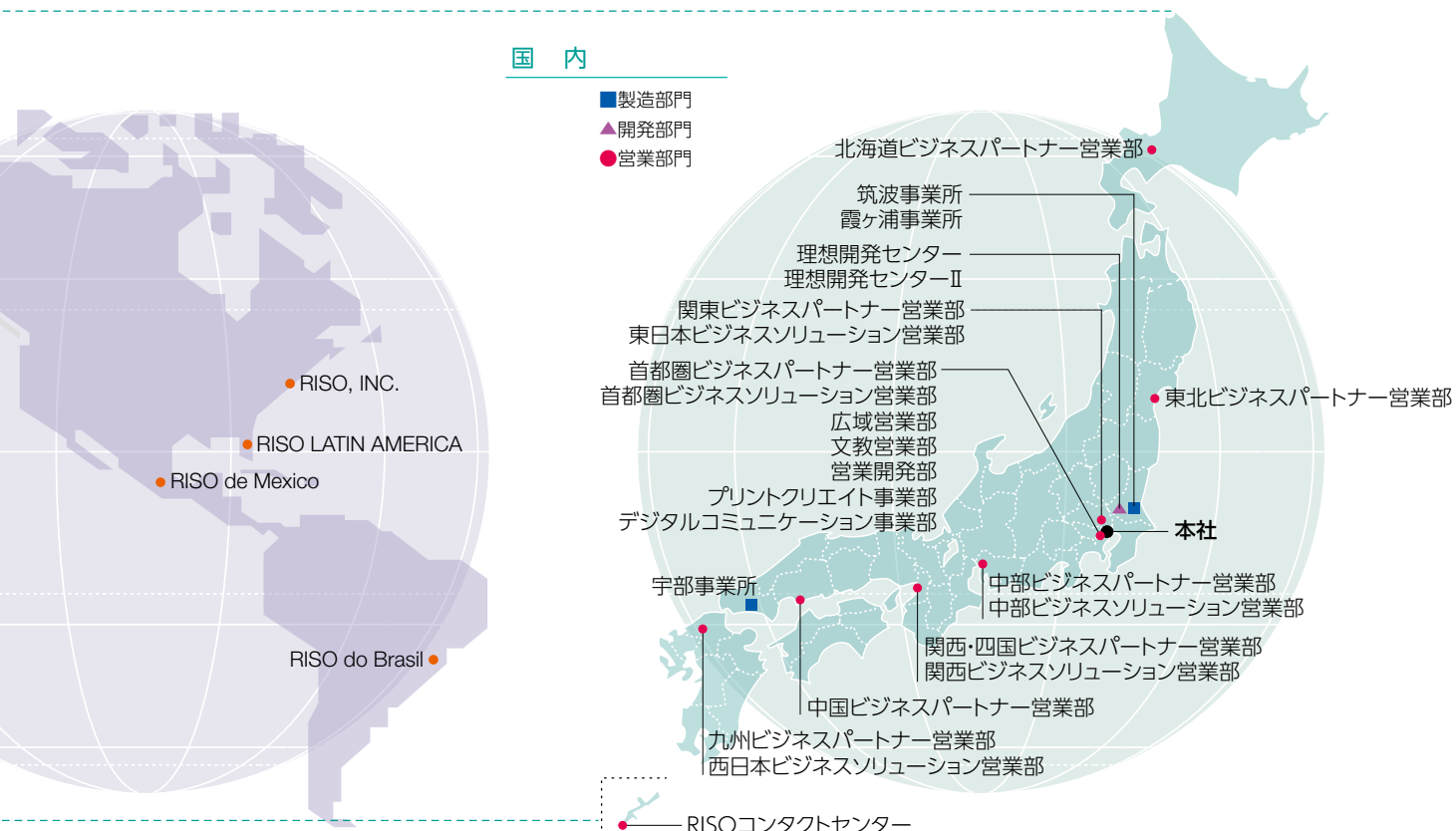


■ 営業利益／親会社株主に帰属する当期純利益



■ 地域別売上高比率 (2023年3月期)





● 海外の主な子会社一覧

RISO, INC.
RISO LATIN AMERICA, INC.
RISO de Mexico, S.A. de C.V.
RISO do Brasil Ltda.
RISO (U.K.) LTD.
RISO (Deutschland) GmbH
RISO FRANCE S.A.
RISO IBERICA, S.A.
RISOGRAPH ITALIA S.R.L.
RISO EURASIA LLC
RISO EURASIA KAZAKHSTAN LLC
RISO TURKEY BASKI COZUMLERI A.S.
RISO AFRICA (PTY) LTD.
理想工業(香港)有限公司
理想工業(深圳)有限公司
理想(中国)科学工業有限公司
理想(上海)印刷器材有限公司
RISO HONG KONG LTD.
RISO (Thailand) LTD.
RISO INDUSTRY (THAILAND) CO., LTD.
RISO INDIA PRIVATE LTD.
RISO KOREA LTD.
RISO (SG) PTE. LTD.

● 国内拠点一覧

■ 本社

■ 製造部門

筑波事業所
霞ヶ浦事業所
宇部事業所

■ 開発部門

理想開発センター
理想開発センターⅡ

■ 営業部門

北海道ビジネスパートナー営業部
東北ビジネスパートナー営業部
関東ビジネスパートナー営業部
東日本ビジネスソリューション営業部
首都圏ビジネスパートナー営業部
首都圏ビジネスソリューション営業部
広域営業部
文教営業部
営業開発部
中部ビジネスパートナー営業部
中部ビジネスソリューション営業部
関西・四国ビジネスパートナー営業部
関西ビジネスソリューション営業部
中国ビジネスパートナー営業部
九州ビジネスパートナー営業部
西日本ビジネスソリューション営業部
RISOコンタクトセンター
プリントクリエイト事業部
デジタルコミュニケーション事業部

■ 営業所

札幌営業所
仙台営業所
新潟営業所
前橋営業所
さいたま営業所
熊谷営業所
つくば営業所
千葉営業所
東京第一営業所
東京第二営業所
東京第三営業所
東京文教営業所
東京公共営業所
神奈川営業所
多摩営業所
名古屋営業所
三河営業所
静岡営業所
浜松営業所
金沢営業所
三重営業所
大阪営業所
京都営業所
神戸営業所
広島営業所
福岡営業所
熊本営業所
鹿児島営業所

■ オフィス・CEステーション

盛岡オフィス
所沢オフィス
東京CEステーション
浅草オフィス
川崎オフィス
相模原オフィス
厚木オフィス
関西CEステーション
大阪西オフィス
奈良オフィス
岡山オフィス
北九州オフィス
沖縄オフィス

■ 販売子会社

理想沖縄株式会社



理想科学工業株式会社

〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル

ホームページ <https://www.riso.co.jp/>



この制作物は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会が、第三者の公正な審査を経て、ユーザーにとって見やすく配慮されたデザインであると認証したものです。

理想科学ソーシャルメディア公式アカウント



公式アカウント一覧はこちら <https://www.riso.co.jp/sm/>